

# 最近の公文書管理の問題点について

(情報公開・個人情報)

2009.06.29

エスオーファイリング研究所  
城下 直之

## (社)日本経営協会、『公文書管理検定』をスタート

### 「日本における公文書管理の新しい展開に向けて」～レコードマネジメントからアーカイブズへ～

社団法人日本経営協会(会長・茂木 友三郎)は、公文書等を通常の業務の中で維持・管理できる知識・技能を有した人材や、戦略的に公文書管理の立案および管理ができる知識・技能を有した人材の育成を目的として『公文書管理検定』を平成21年度よりスタートさせ、その第1回の検定試験を来る7月25日(土)に実施します。

『公文書管理検定』は、**3月3日(火)に閣議決定された「公文書等の管理に関する法律案」**が近々にも成立、施行されることを踏まえ初めて実施するものです。

検定は年2回、1月下旬および7月下旬に実施、検定の種類は【実務編】と【マネジメント編】の2種類です。なお、【実務編】の第1回検定を来る7月25日(土)に実施します。

近年、「**情報公開法**」・「**個人情報保護法**」・「**e-文書法**」・新「**会社法**」・「**J-SOX法**」・「**内部統制**」などが制定され、文書・記録管理に対するニーズが通常の業務においても要求されるようになってきました。しかし我が国では、官民を問わず文書・記録管理に関する不祥事が頻繁に起きており、国民の信頼が大きく揺らいでいるのが実情です。

このような状況のなか昨年2月より、公文書管理担当大臣の下に「**公文書管理の在り方等に関する有識者会議**」が開催され、12回の会議を重ね昨年11月4日に最終報告が行なわれました。その中では公文書管理法(仮称)創設の要請のみならず、問題点として文書管理の意義に関する職員の意識・スキルが不十分であるとして、人材の確保・資質向上を強く求めています。また、「公文書管理の在り方等に関する有識者会議」からの最終報告をもとに「**公文書等の管理に関する法律案**」が、**3月3日(火)**に閣議決定され、第171回国会に提出されています。

そこで本会は、既存の「ファイリング・デザイナー検定」及び「電子化ファイリング検定」を通して文書・記録管理分野の人材育成を支援・協力してきた教育団体として、そのノウハウを基に公務員の方々及び関連する一般企業の社員の方を主な対象とした新検定『**公文書管理検定**』をスタートします。

本会は、オフィスワークにおける文書・記録管理のルールや実務知識を有した人材の育成を目的に、平成8年度に「ファイリング・デザイナー検定」、翌9年度に「電子化ファイリング検定」をスタートさせ、合格者数は延べ3万6千人超に至っております。

# 新検定 『公文書管理検定』

**概要** 1. 検定の名称: 公文書管理検定 種別【実務編】および【マネジメント編】

2. 主 催: 社団法人 日本経営協会

3. 協 賛: 記録管理学会、社団法人 ビジネス器械・情報システム産業協会

ARMA国際ナショナル東京支部、(依頼中)アーカイブズ関係機関協議会 加盟の各団体

4. 登 録: 社団法人 全日本能率連盟 マネジメント関係称号

5. 検定の対象: 官公庁・自治体職員、および公文書管理の推進に携わる一般企業社員

6. 新検定の位置付け: 本会ファイリング・デザイナー検定の[専科]とする

7. 検定の種類と基準・試験科目:

## 【実務編】

公文書等を通常の業務の中で維持・管理できる知識・技能

〈試験科目〉(1)公文書の理解 (2)公文書管理の実務 (3)電子文書管理のための情報技術

## 【マネジメント編】

戦略的に公文書管理の立案および管理ができる知識・技能

〈試験科目〉(1)公文書管理のための方策 (2)文書・記録管理の適正化 (3)電子文書の動向

8. 試験方法 :

【実務編】マークシート方式／90分【マネジメント編】マークシート方式＋記述式／120分

9. 検定試験実施時期: 年2回(1月下旬、7月下旬) 平成21年7月25日(土)【実務編】より開始

10. 受験料 : 【実務編】5,250円 【マネジメント編】7,350円

11. 教科テキスト内容:

## 【実務編】

(1)公文書管理の理解 (2)公文書管理の実務 (3)公文書管理の情報技術

## 【マネジメント編】〈予定〉

(1)公文書管理のための方策 (2)文書・記録管理の適正化 (3)電子文書の動向

12. 付帯展開について: 受験対策セミナー、公文書管理実務講座などを開催します

※詳細内容は[http://www.noma.or.jp/kentei/public\\_documents/index.html](http://www.noma.or.jp/kentei/public_documents/index.html)を参照してください。

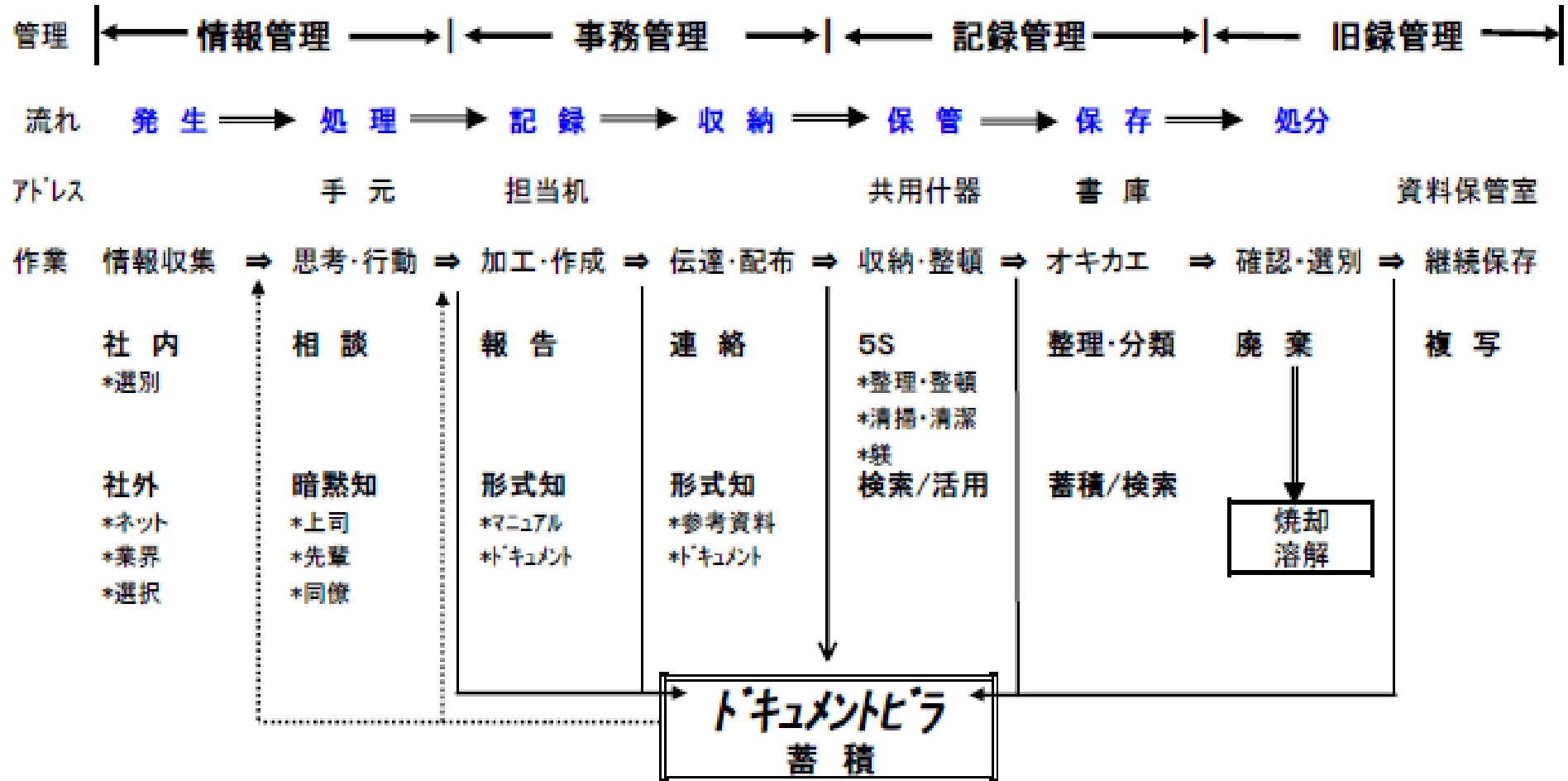
# 公文書管理の現状

- 日本は律令制のころから、記録を残すということについては本当に律儀にきちんとやってきた
  - ⇒戦中・戦後と言う時代の中で消滅してしまった。
- 記録を残す残さないという部分があいまいになっている。
  - ⇒残すべき**文書を残すルール**がない
- 役所の文書を国民に利用してもらう意識が薄かった
  - ⇒役所で作った文書は役所のものだと、失敗の記録であったり、**公表されると具合の悪いもの**は引き継がれていかない
- 異動ローテーションのサイクルがかなり短い
  - ⇒部署ごとのテーマは継続されるものの、**口頭では限界**があって、文書記録が欠かせない
- 結果の評価は5年、10年経ってから結果が分かるものもあり
  - ⇒事業を推進している瞬間はどの人もベストの選択をしていたわけで
  - ⇒なぜその選択をしたのかその**プロセス**を「行政文書」として**きちんと残していく**ことで、同じ罫にはまるリスクが減る。

# 公文書管理法による改善

- 行政事務全体を対象とした包括的な**文書管理ルール**は存在しなかった。
- 情報公開法が対象とするのは、あくまで現用文書管理であり、非現用の**アーカイブズ**は対称でないため、文書管理のライフサイクル全体を管理するという考え方が欠けていた。
- 現在及び将来の国民に対する説明責任を果たすためのものとして、**公文書管理と説明責任の関係を明確**にした。
- 公文書管理の機能強化のため、内閣府に外部の有識者で構成する**第3者機関**である公文書管理委員会を設けた。

# 文書管理の実務的な流れ



# 公文書管理法での公文書

## 一 行政文書

行政機関の職員が職務上作成し、又は取得した文書(図画)及び電磁的記録を含む

## 二 法人文書

即率行政法人等の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した文書であって、組織的に用いるものとして保有しているもの

## 三 特定歴史公文書等

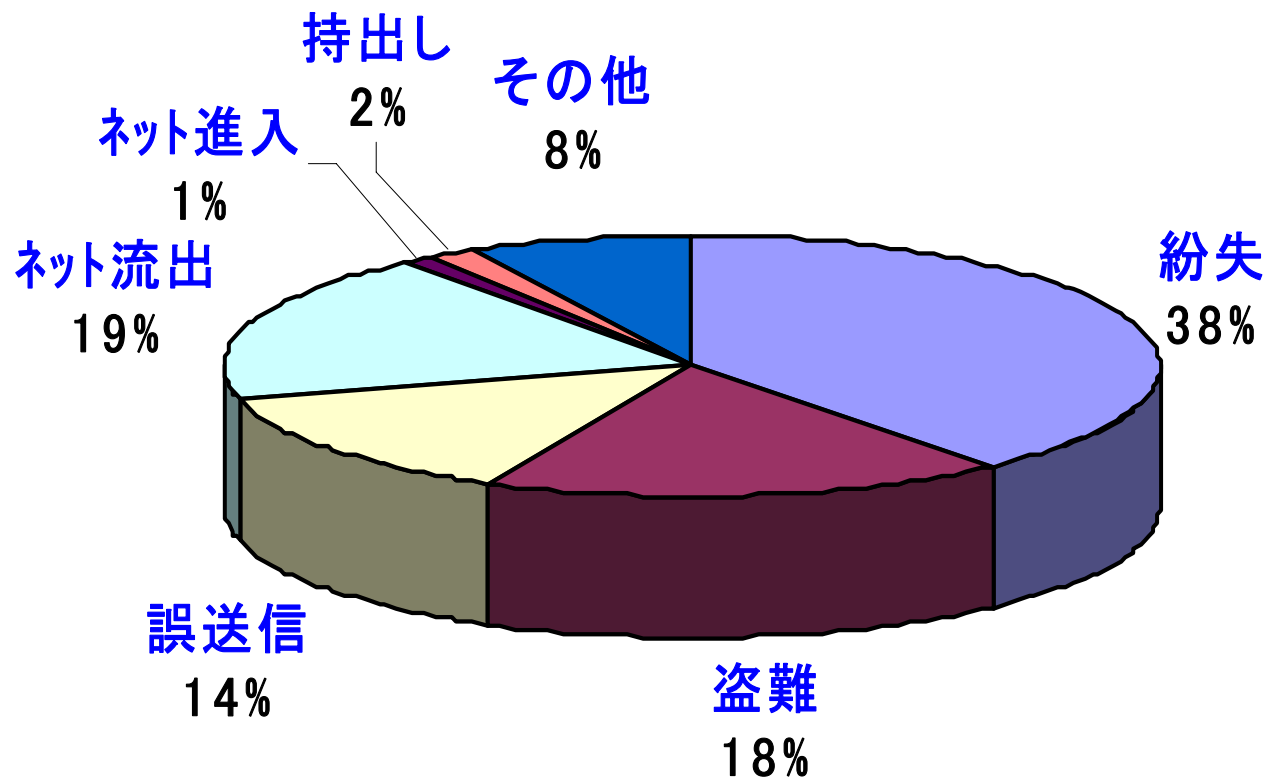
歴史資料として重要な公文書その他の文書で、国立公文書館等に移管されたもの

# 情報公開

1. 情報公表義務(公表)
2. 狭義の情報提供(広報)
3. 情報開示請求(情報公開)



# 情報漏えい行為別 (2007.1~12)



総数: 871 件

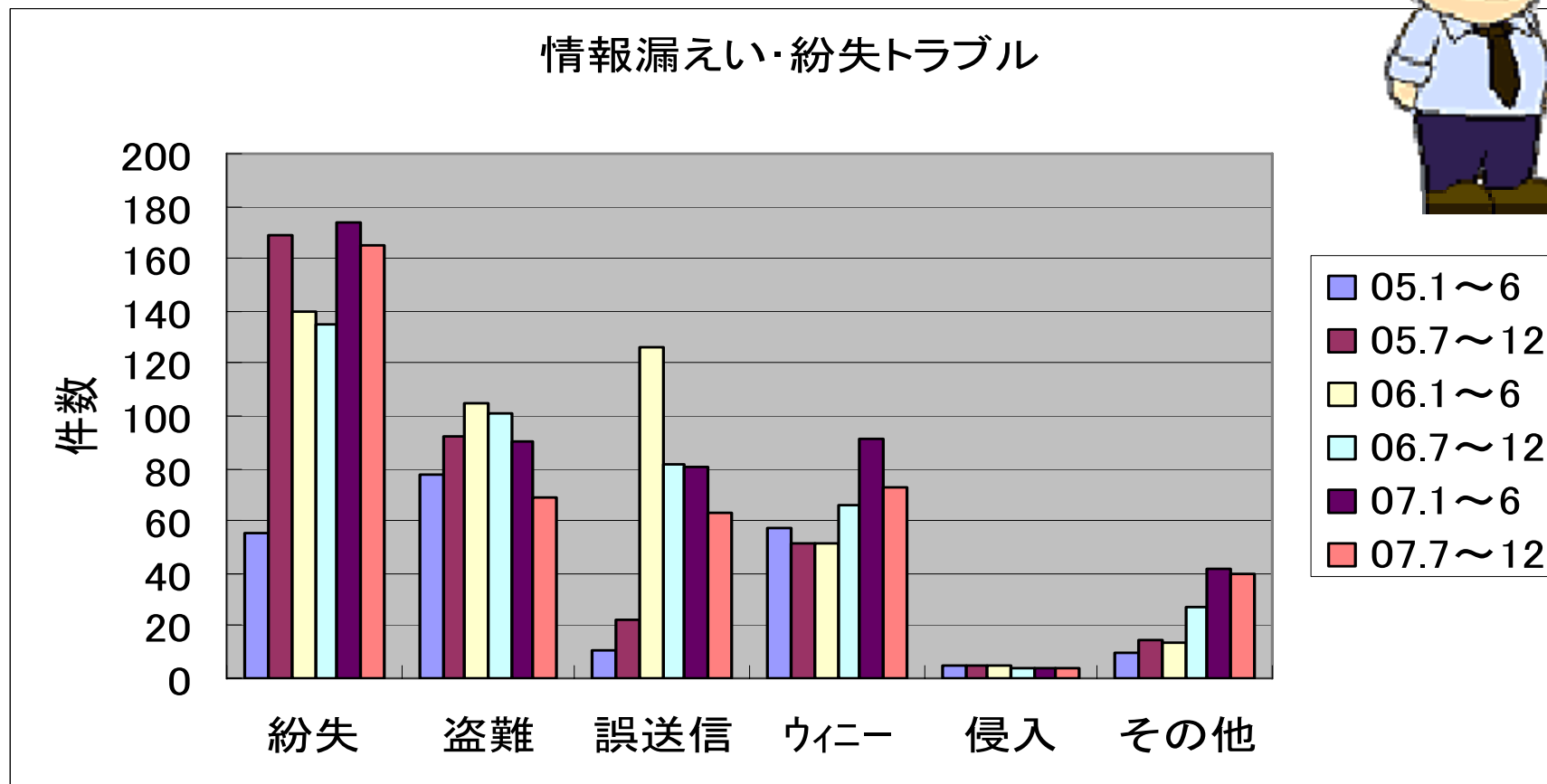
盗難による流出(159件)の内、車上荒しにあったのは64件(40%)

ウィニー等によるウィルス感染で自動的に流出したのが164件(19%)

USBによる紛失・盗難も94件(約11%)

コンピュータへの進入による被害は7件

# 最近の情報漏えいの傾向



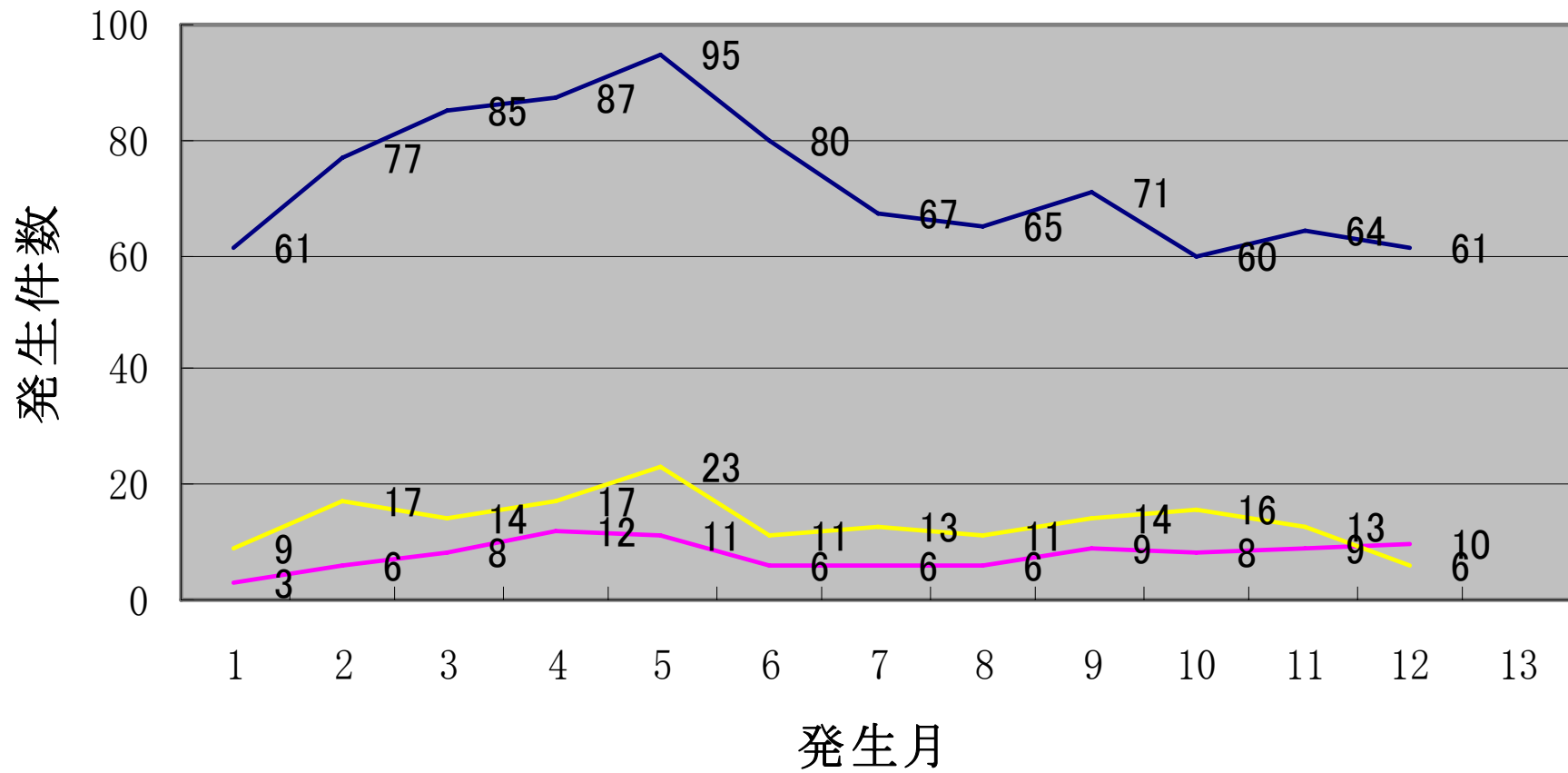
	2005.1~12	2006.1~12	2007.1~12
アナログ	305	319	346
デジタル	253	400	505
両方	9	14	20

エスオーファイリング研究所



# 月毎の情報漏えい変化(2007.1~12)

## 情報漏えいとWinny流出、USB(紛失・盗難)月毎状況



— 漏えい — USB — Winny

## 個人情報流出事件(2009/05/28～06/11)

【**中部電力**、顧客情報177件を記載した「オンライン異動インプット票」233枚を執務室内で紛失】

・お客さま情報が記載された書類の紛失について

【**東京ガス**、協力会社作業員が13世帯分の顧客情報を記載した書類盗まれる】

・お客さま情報が記載された書類の盗難被害について

【**大阪市**、廃棄予定の国民健康保険被保険者2名分の個人情報流出】

・国民健康保険被保険者にかかる個人情報の流出について

【**大阪市**、差押調書の送付時に誤封入するなど2件3名分の個人情報流出を発表】

・あべの西南市税事務所における書類送付時の個人情報の流出について

【**福井工業大学**、学生487名分の成績が保存されたパソコンとUSBメモリ盗難】

・ご報告とお詫び(個人情報保存されているノートパソコンおよびUSBメモリの盗難について)

【**国立成育医療センター**、患者情報349名分を含むUSBメモリ紛失】

・「個人情報が入ったUSBメモリ遺失事故」について(お知らせ) [PDF]

【**大東建託**、埼玉県と愛知県で計3名の顧客の個人情報を紛失】

・お客様情報の漏洩についてのお知らせ

【**東京都**、障害者国際スポーツ登録ボランティアのメアド186件が流出】

・東京2009アジアユースパラゲームズにおけるボランティアのメールアドレスの誤送信について

【**神奈川県足柄上郡開成町**、職員が個人情報156名分を記録したノートPCを紛失】

・開成町職員のノートパソコンの紛失について

【**ヴァイタル・インフォメーション**、59名分の個人情報を含む携帯電話紛失】

・お取引先担当者様の個人情報紛失のお知らせ[PDF]

【**アルシスホーム**、販促メール送信時のミスでメアドと氏名55名分が流出】

・個人情報漏洩についてのお詫びとご報告[PDF](アルシスホーム)

【**福岡ひびき信用金庫**、個人情報193件を記載した伝票を紛失】

・お客さま情報の紛失に関するお詫びとご報告について[PDF]

【**福西電機**、メルマガ配信時の操作ミスで一部受信者のメアド等が流出】

・電子メール送信時の不手際についてお詫びとご報告

【**レスキューナウ**、メンテナンス終了連絡メール送信時のミスで99名のメアド流出】

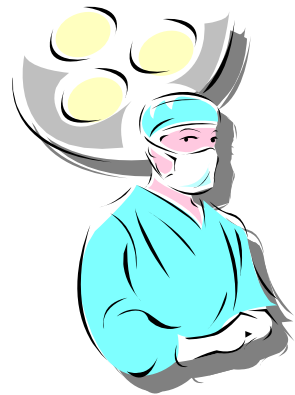
・メールアドレス(個人情報)の漏洩に関するお詫びとご報告[PDF]

# ハインリッヒの法則

労働災害で同じことが原因で  
重傷人が一人出るためには  
29人の軽症と

300人のヒヤリハットが発生している

1 : 29 : 300



一つの死亡災害には  
3万もの不安な行動がある。  
安全を守るための魔法は存在しない

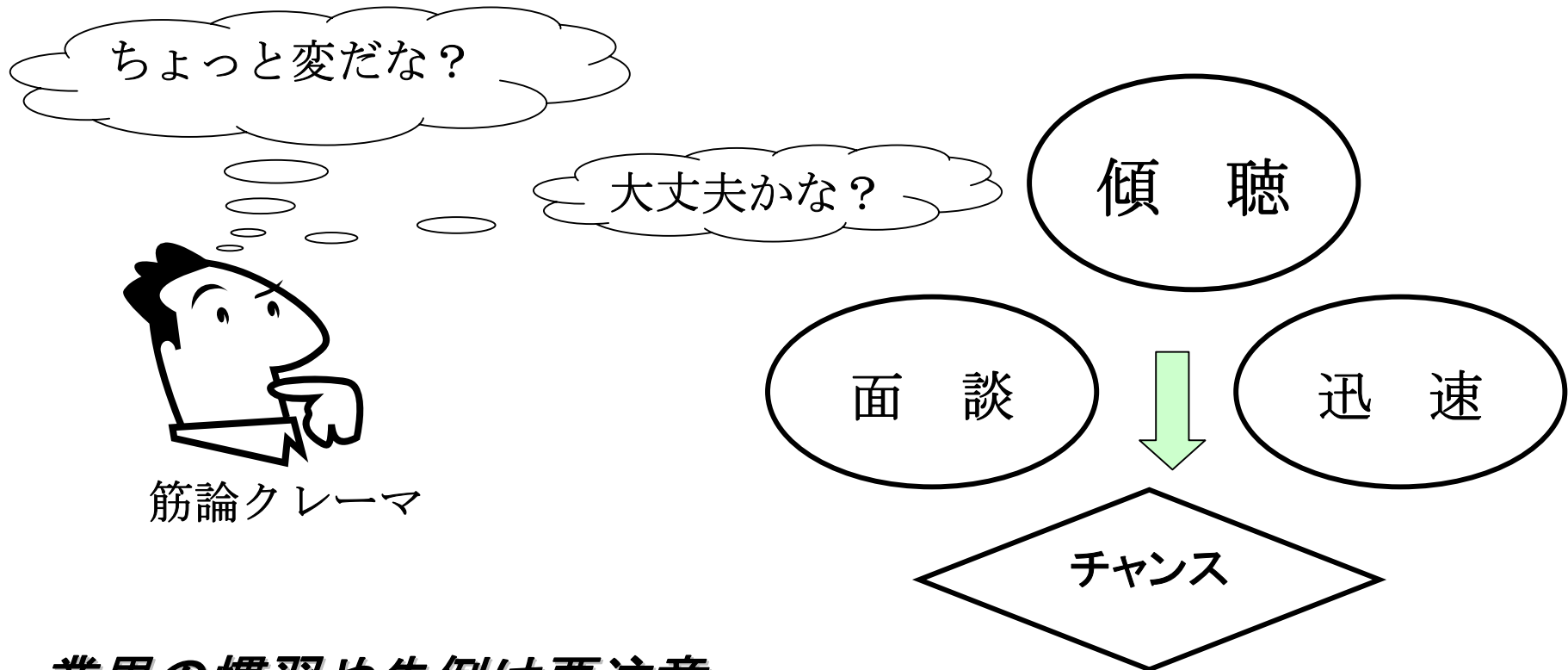


災害が起きれば、生産性が落ち、  
補償のために費用が掛かり、企業イメージ失墜する

# 日頃からの問題意識がどうか？

- ◆ コンセントが抜けた・・・
- ◆ おなじみの方が、平気で中まで入ってくる
- ◆ 役場の情報は、外で売れる(今は売り先を知らないが)
- ◆ 捨てたものをあさる人がいる
- ◆ 電車の中に忘れたパソコンは出先から社内LANに入れる
- ◆ 昼休み(居酒屋でも)、二人の会話を隣で聴いている人がいる
- ◆ 役場内を誰かが知っている人のような顔をして  
知らない人が歩いている
- ◆ パソコンの画面は隣のビルの窓からも見える  
(他社のネットには入れる)
- ◆ つけっぱなしのパソコンの画面をみている人がいる  
(誰も注意をしない)
- ◆ うちなんか盗まれていけないような情報はないと思っている
- ◆ 役場に泥棒が入ってパソコンが盗まれた！  
(机の上に置いて帰る)
- ◆ USBメモリーはポケットに入る  
(家にデータを持ち出して仕事をする？)

# 筋論クレーマを上手に利用する



**業界の慣習や先例は要注意**

⇒前からやっている、どこでもやっている

**理屈で相手は納得させられない**

⇒今は聞く姿勢とスピードが勝負である

# 筋論クレーマになっている人の特徴

- 1) 社会的にも経験が豊富で、  
企業や社会のアキレス腱を心得ている。
- 2) プライドが高く、(自意識が高い)  
自分の見解や主張にこだわる
- 3) 年齢的にも50～60代で、経験が豊富である
- 4) 納得できないとトツプ、  
関係当局、マスコミにタレこむ(要注意)